

石神中学校だより



第 3 号

発行日：平成29年5月31日（水）

【教育目標】

- ・自ら学習する生徒
- ・正しく判断できる生徒
- ・健やかな生徒

発行者 校長 高橋知宏

相双中体連陸上競技大会 石神中の健闘光る 入賞19種目！



5月17日（水）、南相馬市雲雀ヶ原陸上競技場で、福島県中学校体育大会陸上競技相双地区予選会が開催されました。31名の選手が参加し、これまで朝練をはじめ、一週間前からは、それぞれの部活動の練習に加え放課後にも黙々と練習を積み重ねてきた成果を発揮しまし

た。結果は、男子が、2位2種目、3位4種目、4位2種目、7位1種目、8位2種目、女子が2位1種目、3位3種目、5位2種目、6位1種目、7位1種目の男女合わせて19種目の入賞という好成績を残すことができ、石神中学校の健闘が光りました。今大会の結果は、自ら希望して練習に参加し地道に積み重ねた努力が導いたものだと思います。さらには、指導してくれた先生方、応援してくれた全校生、そして、日頃より支えてくれている保護者の皆さんなど、多くの人たちの助けがあって勝ち取ったものであるということも、選手の皆さんには忘れないでほしいと思います。

7月4、5、6日に郡山市開成山陸上競技場で行われる県大会には、上位3名（3チーム）が出場できます。保護者の皆さんにも、ぜひ応援いただければと思います。入賞は以下の通りです。

〈男子〉

第2位	走高跳	1m45	永田 魁
//	四種競技	1368点	岩崎 仁
第3位	2年100m	13秒03	二上愛大
//	共通110mH	20秒58	古澤勇吾
//	共通4×100mリレー	49秒67	(古澤勇吾、鈴木蓮、塚部愁梧、志賀翔太)
//	走幅跳	5m05	塚部愁梧
第4位	1年100m	13秒57	池田颯人
//	共通400m	1分02秒49	田原悠生
第7位	3年100m	13秒12	鈴木 蓮
第8位	1,2年4×100mリレー	54秒72	(池田颯人、田原悠生、星到、二上愛大)
//	砲丸投	7m43	菅野龍晟

〈女子〉

第2位	共通4×100mリレー	56秒25	(坂本舞、岩井美空、岩城千恵理、柏原凧沙)
第3位	3年100m	14秒58	岩井美空
//	共通200m	29秒92	坂本 舞
//	走高跳	1m25	柏原凧沙
第5位	2年100m	15秒08	菅野楓花
//	砲丸投	7m68	齋藤絵美
第6位	共通100mH	22秒53	齋藤日南
第7位	走幅跳	3m26	深野夏未

看護師の仕事を学ぶ学習会を実施しました

5月30日（火）、2年生を対象に、南相馬市健康福祉部健康づくり課のご協力のもと、南相馬市立総合病院看護部の木村かつきさん、大岩千晴さん、西内彩絵さん、佐藤日菜那さん、見山浩哉さんの5名の看護師の皆さんにお越しいただき、「看護師の仕事を学ぶ学習会」を行いました。

この行事は、キャリア教育の一環として、看護師の仕事内容などを理解するとともに、生徒の社会的・職業的自立に向けた基礎能力や態度を育てることを目的に実施するもので、看護師の皆さんによる講話やロールプレイを通して、看護師の仕事内容や専門性、やりがいについて学びました。また、相馬看護専門学校事務長の神戸伸一様より、看護師の入職経路などについても説明をいただきました。

生徒たちは、看護の現場での実体験に基づいた言葉の一つ一つに真剣な表情で聞き入っていました。

☆印象に残った言葉☆

- 看護とは＝知識と技術とともに、患者さんと一緒の方向をみて行う援助のこと
- 治療には限界があるけれど、生きていて良かった思える手助けには限界はない
- 命に限りがあっても、その人が持っている生きる力を信じることで、引き出すことが看護になる
- 仕事をする意味＝役目を果たしてお金を得るだけでなく、やりがい・楽しさから充実感・満足感を得ることができる



【瀬戸先生を患者に見立てた
ロールプレイの一コマ】